

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2020 年 第 24 週（6 月 8 日～6 月 14 日）

< 全数把握対象疾患の患者情報 >

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	3 人 類型 患者 2 人、無症状病原体保有者 1 人 血清型 O157 3 人
四類感染症	報告なし
五類感染症 アメーバ赤痢	2 人 病型 腸管アメーバ症 2 人
ウイルス性肝炎	1 人 病型 B 型
急性脳炎	1 人 病原体 不明
後天性免疫不全症候群	1 人 病型 A I D S
水痘（入院例）	1 人 病型 臨床診断例
梅毒	4 人 病型 早期顕症 期 1 人、早期顕症 期 2 人 晩期顕症梅毒 1 人
百日咳	1 人 年齢階級 20 歳代

新型コロナウイルス感染症については、県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」
(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>) 内の「陽性確認者」を参照してください。

< 定点把握対象疾患の患者情報 >

小児科及び内科定点報告疾患の定点当たり報告数は、例年並み以下の状況で推移している。その中で手足口病(0.14 0.17)の定点当たり報告数は、前週よりわずかに増加した。県内 17 保健所のうち 12 保健所管内(前週 10 保健所管内)の医療機関から広く報告があった。

眼科定点報告疾患では、**流行性角結膜炎** 6 人の報告があった。基幹定点報告対象疾患の報告はなかった。

- この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当)

TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613 e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp まで御連絡ください。

- 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL:

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idschtml>) で御覧になれます。

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第24週)

(2020年6月16日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核 * 1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		
細菌性赤痢		5	パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	3	17			
四類感染症					
E型肝炎		16	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		3	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病		1	ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサヌル森林病			ブルセラ症		
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症		1	マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症		31
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		2	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢	2	13	侵襲性肺炎球菌感染症		37
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)	1	4	水痘(入院例に限る)	1	9
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		26	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		1	梅毒	4	58
急性脳炎	1	17	播種性クリプトコックス症		2
クリプトスポリジウム症			破傷風		2
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		17	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群	1	12	百日咳	1	85
ジアルジア症			風しん		3
侵襲性インフルエンザ菌感染症		7	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター感染症		
指定感染症	新型コロナウイルス感染症 * 2				

累計は診断日で集計

* 1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

* 2 県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>)内の「陽性確認者」を参照してください。

結核届出状況(5月分)

5月の届出総数は、患者46人、無症状病原体保有者19人の計65人であった。前月と比べると患者数はやや減少したが、無症状病原体保有者数はわずかに増加した。前年との比較では患者数、無症状病原体保有者数ともに少なかった。

表1 診断月別の届出数の推移(2019年5月～2020年5月)

	2019年*									2020年					累計**
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月		
総計	99	101	110	108	119	97	86	104	84	61	74	68	65	352	
年齢階級															
10歳未満	2	0	2	3	4	0	2	5	2	1	7	4	4	18	
10歳代	1	0	0	2	3	1	0	3	1	1	1	0	1	4	
20歳代	8	8	12	15	10	9	8	7	7	7	6	3	4	27	
30歳代	5	9	9	9	8	7	2	10	7	2	6	3	6	24	
40歳代	13	18	7	8	15	8	7	15	5	14	9	2	7	37	
50歳代	14	10	11	10	8	12	8	2	11	6	6	11	7	41	
60歳代	11	14	14	13	6	14	9	10	11	10	10	5	6	42	
70歳代	19	19	26	21	30	24	17	19	19	7	9	15	14	64	
80歳以上	26	23	29	27	35	22	33	33	21	13	20	25	16	95	
性															
男	54	67	65	54	71	61	50	51	54	35	40	44	32	205	
女	45	34	45	54	48	36	36	53	30	26	34	24	33	147	
類型															
患者	60	58	72	71	66	57	61	53	61	40	50	52	46	249	
感染症死亡者の死体	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
感染症死亡疑い者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
疑似症患者	2	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	
無症状病原体保有者	37	43	38	37	53	40	25	47	23	21	24	16	19	103	
病型															
肺結核	44	38	50	53	47	44	51	39	48	33	35	38	27	181	
肺結核及びその他の結核	4	8	7	3	5	7	1	7	8	3	2	4	2	19	
その他の結核	12	12	15	15	14	6	9	8	5	4	13	10	17	49	
疑似症患者	2	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	
無症状病原体保有者	37	43	38	37	53	40	25	47	23	21	24	16	19	103	

*:2019年の届出数は暫定値

** :2020年1月からの累積届出数

5月に診断された65人を病型別にみると、肺結核は10歳未満と30歳代を除く年齢階級から計27人の報告があり、70歳代が9人で最も多かった。無症状病原体保有者は、10歳代を除く年齢階級から報告があった。

表2 年齢階級別病型別の届出数(2020年5月分)

	病 型					総計
	肺結核	肺結核及び その他の結核	その他の結核	疑似症患者	無症状病原体 保有者	
総計	27	2	17	0	19	65
年齢階級						
10歳未満	0	0	0	0	4	4
10歳代	1	0	0	0	0	1
20歳代	2	0	1	0	1	4
30歳代	0	0	3	0	3	6
40歳代	2	0	1	0	4	7
50歳代	3	0	3	0	1	7
60歳代	4	1	0	0	1	6
70歳代	9	0	2	0	3	14
80歳以上	6	1	7	0	2	16

感染症発生動向調査 週情報 保健所別 (2020年第24週) 6月8日～6月14日

保健所	インフルエンザ # 1		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎 # 2		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 # 3		感染性胃腸炎(入院)		インフルエンザ		
	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり			
全	1	0.00	5	0.03	58	1.77	30	0.19	28	0.01	2	0.60	4	0.02	13	0.08	2	0.15	97	0.60	4	0.02	13	0.08	2	0.15	7	0.47	7	0.58	2	0.60	4	0.02	13	0.08	2	0.15	
朝	-	-	1	0.07	3	1.07	2	0.13	-	0.13	2	0.7	-	-	2	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鴻	-	-	-	-	3	2.1	7	0.25	3	-	7	0.58	2.5	-	0.58	-	-	-	-	4	0.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東松山	1	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秩父	-	-	-	-	1	0.33	-	0.67	2	-	2	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
本庄	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊谷	-	-	-	-	5	3.4	-	2	2	-	2	1	1	-	1	0.13	-	1	0.50	2	0.25	0.13	0.13	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加須	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
春日部	-	-	1	0.17	7	2.83	5	0.17	1	-	5	0.83	3	-	3	0.50	-	3	0.83	5	0.33	0.17	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
幸手	-	-	-	-	4	1.73	6	0.44	3	-	5	0.83	3	-	5	0.50	-	5	0.83	5	0.33	0.17	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
坂戸	-	-	1	0.17	1	0.67	9	0.50	3	-	5	0.83	3	-	5	0.50	-	5	0.83	5	0.33	0.17	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
草加	-	-	-	-	12	4.25	27	0.50	5	-	6	1	2	-	2	0.13	-	2	0.50	6	0.42	0.17	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
狭山	-	-	-	-	5	2.25	26	0.42	1	-	3	0.83	2	-	2	0.13	-	2	0.50	3	0.20	0.13	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南部	-	-	-	-	2	1.73	3	0.07	1	-	5	0.83	1	-	1	0.13	-	1	0.50	5	0.33	0.17	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川越市	-	-	-	-	2	1.50	9	0.20	1	-	3	0.83	2	-	2	0.13	-	2	0.50	3	0.20	0.13	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
越谷市	-	-	2	0.25	3	1.13	5	0.13	1	-	6	0.83	2	-	2	0.13	-	2	0.50	6	0.42	0.17	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川口市	-	-	-	-	7	2.25	41	0.08	1	-	11	0.83	1	-	1	0.13	-	1	0.50	11	0.75	0.13	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
さいたま市	-	-	-	-	4	3.15	3	0.08	5	-	24	0.83	3	-	3	0.25	-	3	0.83	24	0.85	0.08	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(- : 0.00) # 1 鳥インフルエンザを除く # 2 真菌性を含む # 3 オウム病を除く

感染症発生動向調査週情報 報告患者数 年齢別 (2020年第24週 6月8日～6月14日)

	合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上				
インフルエンザ #1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳											
RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	5	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	58	-	-	1	4	10	8	4	10	5	3	1	5	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	286	2	14	31	27	23	30	10	12	21	10	21	50	10	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水痘	30	-	2	2	3	3	3	5	5	2	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	28	1	3	5	4	5	2	2	1	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	97	1	31	48	12	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	4	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	13	-	-	-	1	-	-	4	2	2	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上					
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-79歳									
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロタウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ(入院)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第22週 (5月25日～5月31日)

令和2年6月17日

<全国情報>

インフルエンザ: 定点当たり報告数は第5週以降減少が続いている。都道府県別では静岡県(0.02)、岡山県(0.02)、群馬県(0.01)、京都府(0.01)、兵庫県(0.01)、広島県(0.01)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は3例と前週と比較して減少し、2県から報告があった。

小児科定点報告疾患(主なもの): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位2位は島根県(0.13)、徳島県(0.04)、鹿児島県(0.04)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(0.66)、宮崎県(0.61)、岩手県(0.37)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は鳥取県(2.26)、岩手県(1.93)、鹿児島県(1.87)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は宮崎県(3.53)、鹿児島県(3.09)、鳥取県(2.89)、大分県(2.89)である。手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は高知県(0.25)、大分県(0.22)、鹿児島県(0.17)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は青森県(0.26)、鳥取県(0.26)、佐賀県(0.17)、長崎県(0.16)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(0.32)、沖縄県(0.15)、富山県(0.14)、長崎県(0.14)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位2位は宮崎県(0.14)、青森県(0.10)、山形県(0.10)である。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は茨城県(0.33)、滋賀県(0.29)、高知県(0.25)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は横ばいであった。2県から2例報告があり、年齢別では1～4歳(1例)、5～9歳(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2020年 第22週(5月25日～5月31日): 通巻第22巻 第22号 より

<関東情報>

		2020年 22週								
		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	9	1	-	-	1	-	-	-	-
	定点当たり	0.00	0.00	-	-	0.01	-	-	-	-
RSウイルス感染症	報告数	18	1	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	0.00	0.01	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告数	268	15	3	1	1	7	1	-	2
	定点当たり	0.08	0.02	0.04	0.02	0.02	0.04	0.01	-	0.01
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	1,958	331	42	17	22	59	59	64	68
	定点当たり	0.62	0.35	0.56	0.35	0.41	0.36	0.44	0.25	0.30
感染性胃腸炎	報告数	4,115	998	93	29	62	198	115	315	186
	定点当たり	1.30	1.04	1.24	0.60	1.15	1.22	0.86	1.23	0.82
水痘	報告数	264	52	5	3	4	9	9	11	11
	定点当たり	0.08	0.05	0.07	0.06	0.07	0.06	0.07	0.04	0.05
手足口病	報告数	234	52	2	-	5	7	6	18	14
	定点当たり	0.07	0.05	0.03	-	0.09	0.04	0.04	0.07	0.06
伝染性紅斑	報告数	147	19	-	1	1	2	2	8	5
	定点当たり	0.05	0.02	-	0.02	0.02	0.01	0.01	0.03	0.02
突発性発しん	報告数	1,401	358	25	18	28	63	57	85	82
	定点当たり	0.44	0.37	0.33	0.38	0.52	0.39	0.43	0.33	0.36
ヘルパンギーナ	報告数	100	11	-	2	-	2	1	6	-
	定点当たり	0.03	0.01	-	0.04	-	0.01	0.01	0.02	-
流行性耳下腺炎	報告数	139	41	4	-	-	5	6	13	13
	定点当たり	0.04	0.04	0.05	-	-	0.03	0.04	0.05	0.06
急性出血性結膜炎	報告数	4	3	-	-	-	2	1	-	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	0.05	0.03	-	-
流行性角結膜炎	報告数	97	35	8	-	7	8	3	-	9
	定点当たり	0.14	0.17	0.47	-	0.47	0.20	0.09	-	0.18
細菌性髄膜炎 #2	報告数	6	2	-	-	-	-	1	1	-
	定点当たり	0.01	0.02	-	-	-	-	0.11	0.04	-
無菌性髄膜炎	報告数	10	5	1	1	1	-	-	1	1
	定点当たり	0.02	0.06	0.08	0.14	0.11	-	-	0.04	0.09
マイコプラズマ肺炎	報告数	31	8	4	1	1	-	-	1	1
	定点当たり	0.06	0.10	0.33	0.14	0.11	-	-	0.04	0.09
クラミジア肺炎 #3	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	2	1	-	1	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.00	0.01	-	0.14	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)



腸管出血性大腸菌感染症と菌株検査

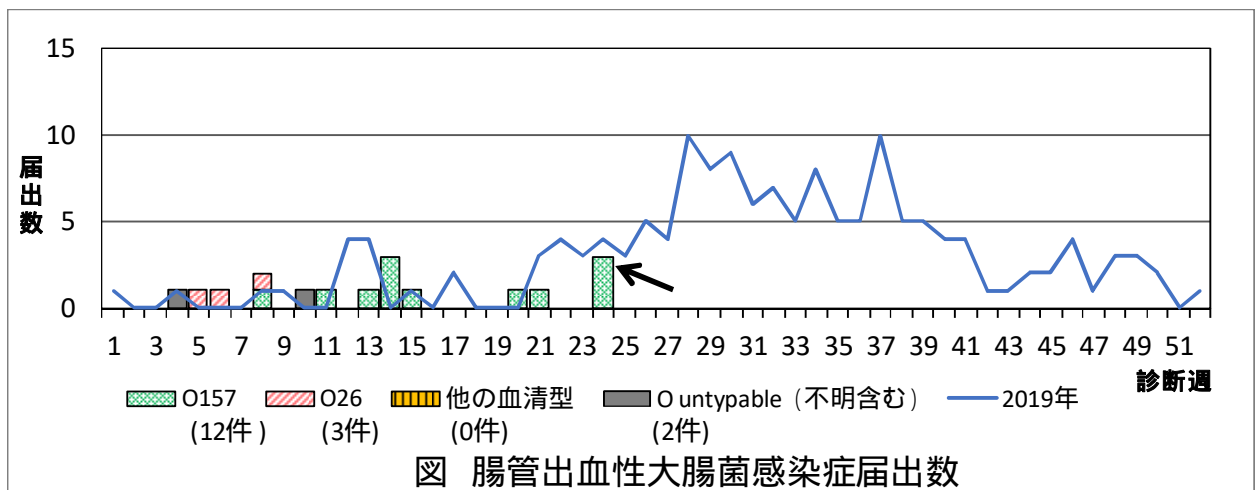
埼玉県で 2019 年に検出され、衛生研究所で確認した腸管出血性大腸菌は 123 株でした（下表）。123 株の血清型は、O157:H7 が 66 株(54%)、O26:H11 が 15 株(12%)の順で多く、O157:H7 の毒素型は VT2 が 43 株、VT1&2 が 23 株、O26:H11 の毒素型は VT1 が 14 株、VT2 が 1 株でした。Multiple-locus variable-number tandem repeat analysis (MLVA 法) による遺伝子型別では、O157:H7 の 66 株が 46 パターン、O26:H11 の 15 株が 9 パターンに分けられました。2 株以上の集積が見られたパターンでは、大部分が同じ家族からの分離株の集積でした。しかしながら、疫学的な関連性が認められない 6 事例で同一パターンを示す例もありました。感染原因・感染経路を探る上で、病原体から得られる情報も重要です。

表 腸管出血性大腸菌の血清型と毒素型 (2019年埼玉県衛生研究所確認分)

血清型	毒素型			計	割合
	VT1	VT2	VT1&2		
O157:H7	-	43	23	66	54%
O157:H -	-	3	6	9	7%
O26:H11	14	1	-	15	12%
O26:H -	6	-	-	6	5%
その他の血清型	12	6	7	25	20%
untypable(不明を含む)	1	1	-	2	2%
合計	33	54	36	123	100%

(数値部分の - : 0)

感染症発生動向調査では、2020 年第 24 週(6 月 8 日～14 日)の腸管出血性大腸菌感染症の届出は O157 が 3 件でした（下図）。梅雨入り後暑い日が続く、今後は同感染症の増加が懸念されるようです。同感染症診断の際は、菌株の提出等の感染症発生動向調査にご協力ください。



感染症発生動向調査 2020年

- [感染症の流行状況 2020年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第16週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第17週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第18週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第19週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第20週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第21週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第22週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第23週](#)

感染症の流行状況 2020年 第24週

2020年第24週（6月8日～6月14日）の要点 令和2年6月17日

定点把握対象疾患の定点当たり報告数は、例年並み以下でした。引き続き、外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [COVID-19\(新型コロナウイルス感染症\)に関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹及び風しんに関する情報の掲載ページへ](#)

感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	伝染性紅斑（りんご病）	→	★
RSウイルス感染症	→	★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱（プール熱）	→	★	ヘルパンギーナ	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	→	★
感染性胃腸炎	→	★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘（みずぼうそう）	↑	★	流行性角結膜炎	→	★
手足口病	↑	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい←★、★★、★★★→大きい）

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン